

児童発達支援事業に係る自己評価結果(公表)

公表期日:令和6年3月11日

事業所名:三条市子ども発達ルーム

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	
	② 職員の配置数は適切であるか	9	0	
	③ 事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	・設備上、バリアフリー化の配慮ができない場合は、台などを用いて身支度や手洗いがスムーズにできるよう配慮している。
	④ 指導室は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	・指導後、備品や玩具の消毒を行っている。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	0	・指導前後にカンファレンスを行い、改善点を話し合っている。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	・1年に1回実施。退室者には退室時に実施している。結果を集計し、保護者からのご意見や改善点についてスタッフ全員で検討する場を設定している。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	・1年に1回ホームページにて公開している。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	9	・第三者による評価は行っていないが、外部からの意見があれば取り入れるようにしている。 ・当事業所が依頼している第三者委員会とは年1回程度、事業の振り返りを行い業務改善に努めている。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	・年間6回は確実に設け、その他に虐待、ケース検討等を行っている。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	0	・内部研修を行い、知識を得る機会を設定している。 ・月2回の支援会議も事例検討の場となっている。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	・発達表や医療からの検査結果等を参考にしている。 ・複数のアセスメントツールを使用し、客観的な評価を行っている。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0	・児童発達支援ガイドラインについて、保護者への説明は現在行っていないが掲示している。 ・ガイドラインについてスタッフ間で共有すると共に、児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目を適切に選択し、支援内容についても支援会議等で話し合い設定している。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	・計画を保護者に説明、承認を得た上で計画に沿って指導を行っている。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	・指導前後にチームで活動プログラムについてカンファレンスを行っている。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	・子どもの発達段階に応じて、活動プログラムを変更している。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9	0	・計画の目標に沿ってお子さんの様子を評価できるように、個別活動、集団活動を組み合わせを行っている。
⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	・指導前にカンファレンスを行い、支援の内容や役割分担について確認している。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	⑮ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	・指導後にカンファレンスを行い、支援の内容の反省と改善点、次回の指導内容について話し合っている。
	⑯ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	・毎回、指導の記録をとり、支援の検証、改善に繋げている。
	⑰ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	・半年ごとにモニタリングを実施している。
関係機関や保護者との連携	⑱ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	・児童発達支援管理責任者および各担当者がサービス担当者会議に参加している。
	⑳ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	0	・入室時にはお子さんの状況を保健師等から聞き取り、通室後も報告事項等あればその都度共有している。
	㉑ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	該当なし		
	㉒ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	該当なし		
	㉓ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	0	・サービス担当者会議、保育所訪問等で情報共有を行っている。
	㉔ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	0	・3月末から4月上旬にかけて、各小学校と情報共有する機会が持てるよう周知している。 ・就学児については、年度始めに各小学校へ引き継ぎの案内を周知するとともに、必要に応じて支援内容等の情報提供をしている。
	㉕ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0	・できる限り、研修を受講するよう心がけている。 ・長岡療育園から作業療法士に入室してもらい、スタッフの指導向上のため、助言をもらっている。
	㉖ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	該当なし		
	㉗ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	9	0	・副管理者が参加している。 ・積極的な参加はないが、部会での内容によって情報収集し、共有するようにしている。 ・直接の参加依頼はないが市直営事業所であることから情報を得るようにしている。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	・指導後、振り返りと共に最近の様子について聞き取り、悩み事等に対しては支援方法についてお伝えしている。 ・指導中や指導の前後に、お子さんの様子や発達段階について共有している。
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9	0	・日々の指導時に加え面談時等に、お子さん、保護者お互いにとって気持ちのよいコミュニケーションがとれる関わり方について伝えている。また、子育て支援講座等、保護者向けの行事を実施している。 ・指導場面において、子どもの状況や支援の方法についてお伝えし、共通理解を図っている。	
㉚ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	・入室時に説明している。	
㉛ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	0		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	③④ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	・指導時等に相談を受けたり、適宜面談を行い、保護者支援を行っている。
	③⑤ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	0	・子育て支援講座の際に、保護者同士でグループワークを行い、子育ての悩みについて情報共有する場を設けている。 ・父母の会は実施していないが、保護者同士の繋がりができるように支援、配慮している。 ・父母の会から依頼があった際は、リーフレットの周知、配布などを行うことで支援をしている。
	③⑥ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	・相談や申し入れがあった際には、面談の機会を設け対応するようにしている。
	③⑦ 活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	・R5年度より、メール配信にて活動内容や行事の案内等を連絡する体制とし、迅速な情報提供ができるよう努めている。 ・行事の内容や様子等について前室に掲示したりメール配信をしたりするなど、情報発信している。
	③⑧ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0	・ファイル等、個人情報については、施錠可能な棚で保管している。
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	・お子さんに合った関わり方（伝え方やほめ方、お子さんの表現をキャッチするなど）を保護者にお伝えしながら、意思の疎通や情報伝達ができるようにしている。
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	9	・個人情報取り扱いの観点から、地域に開かれた事業は行っていない。
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	0	・入室前面談時に保護者に説明を行っている。 ・現在も庁舎内、事業所内で訓練は定期的に実施。安全計画に準じて訓練を今後も更に実施していく。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	・栄庁舎の避難訓練に参加している。
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	0	・入室前面談時に保護者に確認をしている。
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	0	・食事の提供はしていないが、アレルギーについては初回面談時に確認をしている。 ・教材等で食品を扱う際には、アレルギーの有無について保護者に確認し、同意を得て提供している。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	・ヒヤリハット事例があった際は、報告書を作成し、その都度職員で共有、改善している。年度末にも次年度に向けて再度共有している。
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	令和3年度より虐待防止委員会を事業所内に設置。虐待研修への参加を行うとともに、全職員へ研修報告をし、共有を図っている。
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	0	・指導中やむを得ず身体拘束やそれにあたる施錠を行う際は、保護者にその都度その場で説明し、了承を得た上で行っている。 ・初回面談時、計画に記載し、説明時に了承を得ている。

・この、「児童発達支援事業に係る自己評価結果(公表)」は事業所に従事している職員に「児童発達支援自己評価表」を用いて事業所の自己評価をしていただき、その結果を集計したものです。